

保幼小中一貫教育だより ～豊かな自然と豊かな人材で豊かなこどもを育てる～



豊能の風

発行：豊能町教育委員会 第138号 R7.6.9

みんなで思い出を刻む ー最高の運動会ー

義務教育学校の開校に伴い、来年3月で町内の4小・2中学校が閉校します。今年度は、全てが最後の年となりますが、最後の運動会が、光風台小学校と東ときわ台小学校で行われました。

<光風台小学校 第48回運動会>

目標：49年間で一番協力し笑顔で全力で取り組み、楽しい運動会



保護者と児童が、綱引きで勝負しました。やっぱり大人は強かったです。

今年の団体演技は、1～6年生みんなで一緒にダンスをしました。

参加者全員でフォークダンス。最後は、「光小サイコー」と校舎に向けてみんなで叫び、記憶に残しました。

<東ときわ台小学校 第43回運動会>

目標：みんなで協力して東ときわ台小学校最後の運動会の思い出をつくろう



風になびくフラッグの力強い音が、とてもかっこよかったです。鳥肌が立ちました。

競技（リレー）の前に円陣を組み、心をつにしました。「がんばろう！」

運動会を締めくくるハチマキ体操。子どもたちのやり切った表情が印象的でした。

かけがえのない思い出をつくることのできた最高の運動会になったことと思います。閉校まで、残り9か月余りです。



歌の力にふれた日 ー第47回吉川中学校 合唱発表会ー

ユーベルホールで、第47回吉川中学校合唱発表会が開催されました。学年ごとに学年合唱とクラス合唱を発表しました。

初めに1年生。次に2年生。最後の3年生は、クラス合唱の後に学年合唱。合唱が始まると、子どもたちの真剣な表情とホールに響き渡る力強い歌声に引き込まれ、会場は一瞬にして静寂に包まれました。子どもたちの歌声に感動し、歌の力を改めて実感しました。

心に響く歌声は、一日ではできません。日頃の取り組みが必要です。最後は、長い拍手でお互いの頑張りを称え合い、終了しました。



吹奏楽部によるファンファレ（オープニング）

心をこめて合唱をする子どもたち



3年 学年合唱「青葉の歌」 平和への願いを込めて

命を守る ー普通救命講習ー

万が一の緊急時に迅速かつ適切な対応ができるようにするには、訓練を重ねることが大切です。今年度も、5月29日、30日の2日間にわたり、普通救命講習を実施しました。町内の保育所・幼稚園・こども園・小・中学校の教職員が参加し、箕面市消防本部の救命救急士の方から、心肺蘇生法と自動体外式除細動器（AED）の使用方法について学びました。また、救命措置の現場に子どもたちがいる場合の配慮についてもご助言いただきました。



救急車を要請した後、救急隊員が到着するまでの間の「絶え間ない胸骨圧迫」が、人命を救うことにつながります。また、到着した救急隊員にAEDを作動させた回数を伝えることが、その後、適切な治療を行うために重要だと教えていただきました。